

【既定】	防犯対策の推進	予算額	79,041 千円
------	---------	-----	-----------

### 事業の目的・概要

区民の安全・安心な暮らしを確保するために、安全パトロール隊による防犯パトロールや防犯自主団体への支援を実施するほか、街角及び公園防犯カメラの設置を推進します。

また、被害件数が高止まりしている特殊詐欺に対して、未然防止に効果の高い自動通話録音機の区民への無償貸与を継続するとともに、引き続き「振り込め詐欺被害0（ゼロ）ダイヤル」による相談を実施します。これらの取組により、刑法犯認知件数の更なる減少を目指します。

さらに、デジタル化の進展に伴い、増加傾向にあるネット犯罪に関しても被害防止活動に取り組みます。

### 主な取組内容

#### ➤ 防犯パトロール活動

犯罪の発生状況に応じて実施する安全パトロール隊による重点的なパトロールや、防犯自主団体や警察署と連携した合同パトロールなど、身近に起きる犯罪を防止する取組を実施します。

#### ➤ 防犯自主団体の支援

区内三警察署管轄ごとの研修会の実施や、活動物品の支給などにより、地域防犯力の更なる向上を目指します。

#### ➤ 街角防犯カメラ及び公園防犯カメラの設置

区内全域を対象として、犯罪抑止効果が高い箇所に、新たに15台設置します。

#### ➤ 特殊詐欺対策の推進

被害防止効果の高い自動通話録音機の無償貸与や、24時間365日相談できる「振り込め詐欺被害0（ゼロ）ダイヤル」を引き続き運用するほか、広報すぎなみや防災・防犯情報メール配信サービスなど、様々な機会を通じた啓発活動を行うことで、被害の未然防止に積極的に取り組みます。

#### ➤ ネット犯罪防止活動の推進

デジタル社会の進展に伴いネット犯罪も多様化していることから、広く区民や中小企業事業者に向けて、セキュリティ意識の向上及びネット犯罪被害防止に関する啓発活動を推進します。

区内刑法犯認知件数及び特殊詐欺被害件数の推移

	平成14年 (ピーク時)	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
刑法犯認知件数	11,115	3,783	3,542	3,097	2,573	2,041
特殊詐欺被害件数	—	174	160	187	148	121